

## CAU-3 キャリブレーションユニット



水晶発振器を内蔵した小型30KHz発振器で、CLT-1/CLT-10/CLT-20部品直線性試験装置を校正するために使用します。マルチメーター(周波数も30KHzが測定できるもの)と組み合わせて使用します。

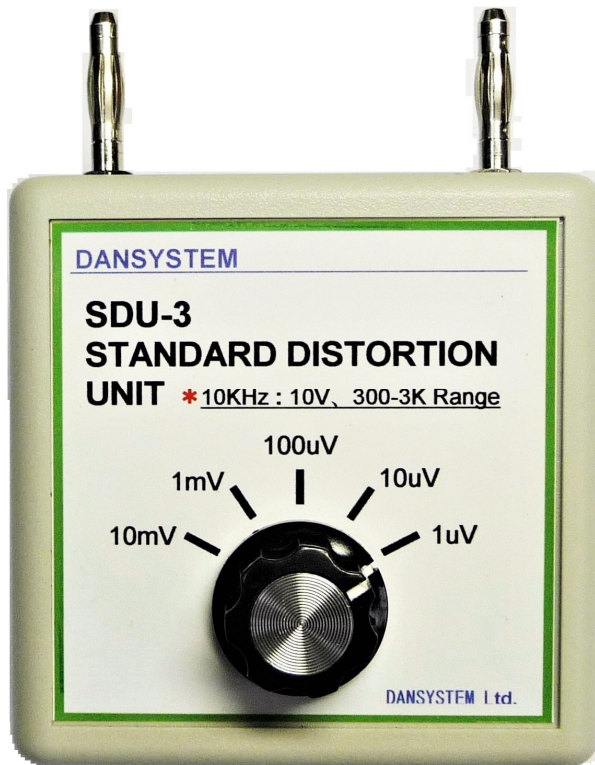
CLT-10/CLT-20 部品直線性試験装置に使用する時は、マニュアルに準拠した校正ができます。9V乾電池(006P)で動作し、測定端子に直接挿入して使用します。

30KHz出力電圧 : 10mV

出カインピーダンス : 50Ω + 100/1K/10K/100K(Ω)

135×75×35mm(本体ケースのみ), 300g.

## SDU-3 標準ひずみユニット



CLT-1/CLT-10/CLT-20 部品直線性試験装置が正常に動作している事を確認する為に使用します。

10KHz電圧を10V印加し、ダイヤルを10mV/1mV/100uV/10uV/1uVに合わせた時、;30KHz電圧が各電圧になるかどうかをチェックします。すべてのインピーダンスレンジにてチェックできます。

65×65×25mm(本体ケースのみ), 80g.

¥ 32,000-

### \* 300-3KΩレンジ(基本レンジ)

10mV/1mV/100uV: ±5%以内、10uV/1uV: ±10%以内

### \* > 30KΩレンジ

10mV/1mV/100uV/10uV/1uV の1.98倍になります。  
19.8mV/1.98mV/198uV/19.8uV/1.98uV

### \* 3K-30KΩレンジ

10mV/1mV/100uV/10uV/1uV の1.80倍になります。  
18.0mV/1.80mV/180uV/18.0uV/1.80uV:

### \* < 300Ωレンジ :

10mV/1mV/100uV/10uV/1uV の0.182倍になります。  
1.82mV/0.182mV/18.2uV/1.82uV/0.182uV

注. CLT-10での測定は連続測定モードのみ、トリガーモードでは測定できません。

CLT-1では、>30KΩレンジと、<300Ωレンジは使用できません。

## CLT-10ST 標準ひずみユニット



CLT-1/CLT-10/CLT-20 部品直線性験装置が正常に動作している事を確認する為に使用します。10KHz電圧を10V印加した時30KHz電圧が10mV±5%以内(基本レンジ)になるかどうかを チェックします。

CLT-1/CLT-10/CLT-20の、日常の動作チェック用に最適です。

65×65×25mm(本体ケースのみ), 70g.

¥20,000-

- \* 300-3KΩレンジ(基本レンジ) : 10mV ±5%以内
- \* > 30KΩレンジ : 19.8mV ±10%以内
- \* 3K-30KΩレンジ : 18.0mV ±10%以内
- \* < 300Ωレンジ : 1.82mV ±10%以内 :

注. CLT-10での測定は連続測定モードのみ、トリガーモードでは測定できません。

CLT-1では、>30KΩレンジと、<300Ωレンジは使用できません。